



平成 14 年 7 月 15 日

各 位

会 社 名 株式会社 フル キャ ス ト
代 表 者 名 代表取締役社長 平 野 岳 史
(登 録 銘 柄 コー ド 番 号 4 8 4 8)
問 い 合 わ せ 先 経 営 企 画 部 長 久 保 裕
電 話 番 号 0 3 - 3 7 8 0 - 9 5 0 0

会社分割による株式会社フルキャストレディの営業の一部承継に関するお知らせ

当社は、平成14年7月15日開催の当社取締役会において、平成14年10月1日を期して、下記のとおり、当社の連結子会社である株式会社フルキャストレディの営業の一部を会社分割により承継することを決定いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 会社分割の理由と目的

株式会社フルキャストは、短期業務請負業（スポット事業）のパイオニアとして、物流系、倉庫内作業系、飲食事業系、清掃系、イベント運営などの分野において事業展開を行っています。独自の人材確保システムにより20～30代の若者を中心に50万人以上の登録スタッフを抱え、取引事業所数は約17,000事業所にまで拡大し、多くの顧客企業から信頼をいただいています（2002年6月現在）。

短期業務請負業（スポット事業）の中で、女性スタッフが中心となる業務請負を株式会社フルキャストレディが推進しています。業務分野は、オフィス業務（ファイリング、OA入力、一般事務、受付など）、セールスプロモーション業務、倉庫内作業、製造作業、引越・配送など多岐に渡り、20～30代の女性を中心に約6万人の登録スタッフを抱え、取引事業所数は約3000事業所となっています（2002年6月現在）。

当社と株式会社フルキャストレディは、企業のニーズに即応するシステム、独自のスタッフ管理システム、独自の教育システム、独自のネットワークシステムを有し、顧客企業の生産量変動への柔軟な対応、コストダウン、労務管理の軽減、社内活性化に貢献しています。

昨今の経営環境において、企業のリストラクチャリングは、アウトプレースメントに代表されるような、ホワイトカラーの人的再構築から、製造生産部門や物流部門へのコストの見直しへと、確実に最前線業務にまで広がっています。その中において、業務で発生するコストの変動費化を業務を管理コントロールするシステムや人を含めて、いかに変動費化させるかが顧客企業ニーズの重要なポイントとなっています。そのため、今後も企業では、非正社員の割合が増加し、さらに非正社員に求められる職能や業務範囲も高度化、拡大化する傾向が続くと予想されます。

当社においては、従来の物流系の短期業務請負に加え、倉庫内の簡単なデータベース入力業務や商品の販売促進支援などのフィールド軽作業まで、範囲の広いアウトソーシングサービスの提供を要望される顧客企業が増加傾向にあります。さらに顧客企業の業種についても、物流業界に加え、製造業を推進する企業からのアウトソーシング需要も増加するなど広がりを見せています。

このように、物流工程だけではなく、その前後に渡る様々なフォロー体制までを請負範囲として当社を活用する企業が増加しており、当社としては、このような顧客企業のニーズに対応した即戦力ある一貫した体制を整えることが急務と判断いたしました。そのための施策として、会社分割により株式会社フルキャストレディの物流系、倉庫内作業系、清掃系、イベント系における短期業務請負事業について、当社が直接事業経営することを決定いたしました。これにより、当社は、事業の効率化を図るとともに、短期業務請負事業のさらなる強化・拡大を目指していきます。

2. 会社分割の要旨

(1) 分割の日程

平成14年7月15日	会社分割契約書承認取締役会
平成14年7月15日	会社分割契約書の締結
平成14年8月5日	株式会社フルキャストレディ会社分割契約書承認株主総会
平成14年10月1日	分割期日
平成14年10月1日	分割登記

(2) 分割方式

分割方式

当社を承継会社とし、株式会社フルキャストレディを分割会社とする人的吸収分割方式であります。なお、承継会社である当社にとって、本件会社分割は商法374条ノ23第1項の簡易分割の要件を充足するものであり、商法第374条ノ17第1項の株主総会による分割契約書の承認を得ずに行うものです。

当該分割方式を採用した理由

当社グループ経営効率化を図り、事業基盤をより強固にするため、類似事業を集約し、当該事業の拡大を図るためであります。

(3) 株式の割当

当社が株式会社フルキャストレディの発行済株式のすべてを所有しておりますので、当社は分割に際して新たに株式の発行をいたしません。

(4) 分割により増加する資本の額等

分割により資本金及び資本準備金の額は増加させず、商法第374条ノ21に定める資本の増加限度額で任意積立金その他の留保利益を増加させることといたします。

(5) 分割交付金

本件会社分割に際し、分割交付金の支払いは行いません。

(6) 承継会社が承継する権利義務

株式会社フルキャストレディの物流系、倉庫内作業系、清掃系、イベント系における短期業務請負事業に関する資産、負債及びこれらに付随する権利義務ならびに契約上の地位を承継します。

なお、本件会社分割において当社が株式会社フルキャストレディから承継する債務については免責的債務引受の方法によるものとします。

承継事業に従事する株式会社フルキャストレディの従業員は、当社の従業員として引き継がれます。

(7) 債務履行の見込み

本件分割後の分割会社（株式会社フルキャストレディ）及び承継会社（株式会社フルキャスト）の資産、負債及び純資産の額等を勘案して、負担すべき債務の履行の確実性に問題がないものと判断いたしました。

(8) 分割会社の減少すべき資本の額

分割により資本金及び資本準備金の額は減少させず、商法第374条ノ21に定める甲の資本の増加限度額で任意積立金その他留保利益を減少させることといたします。

(9) 分割会社の株式の消却・併合の方法

本件会社分割に際し、株式の消却・併合は行いません。

(10) 承継会社に新たに就任する役員

本件分割に際して就任する取締役及び監査役はありません。

3. 分割当事会社の概要

(平成14年3月31日現在)

商号	株式会社フルキャスト (承継会社)	株式会社フルキャストレディ (分割会社)										
主たる事業内容	短期業務請負業	短期業務請負業										
設立年月日	平成2年9月14日	平成9年10月1日										
本店所在地	東京都渋谷区桜丘町2番6号	東京都渋谷区桜丘町2番6号										
代表者 (平成14年6月30日現在)	平野 岳史	坂巻 一樹										
資本金 (平成14年6月30日現在)	3,260百万円	40百万円										
発行済株式総数 (平成14年6月30日現在)	44,636株	800株										
株主資本	7,143百万円	401百万円										
総資産	12,404百万円	900百万円										
決算期	毎年9月30日	毎年9月30日										
従業員数	236名	62名										
主要取引先	日本通運(株)	(株)フルキャスト (株)三洋化成製作所										
大株主及び持株比率	<table border="0"> <tr> <td>1. 平野 岳史</td> <td>52.5%</td> </tr> <tr> <td>2. 三菱信託銀行信託口</td> <td>5.4%</td> </tr> <tr> <td>3. (株)フルキャスト</td> <td>2.4%</td> </tr> <tr> <td>4. ザチェスマンハットンバンク I&Iロンドン</td> <td>2.2%</td> </tr> <tr> <td>5. ハンコムルファレイトリアーナ</td> <td>1.5%</td> </tr> </table>	1. 平野 岳史	52.5%	2. 三菱信託銀行信託口	5.4%	3. (株)フルキャスト	2.4%	4. ザチェスマンハットンバンク I&Iロンドン	2.2%	5. ハンコムルファレイトリアーナ	1.5%	(株)フルキャスト 100.0%
1. 平野 岳史	52.5%											
2. 三菱信託銀行信託口	5.4%											
3. (株)フルキャスト	2.4%											
4. ザチェスマンハットンバンク I&Iロンドン	2.2%											
5. ハンコムルファレイトリアーナ	1.5%											
主要取引銀行	UFJ銀行 横浜銀行 みずほ銀行	UFJ銀行 横浜銀行										
株主数	2,241名	1名										
当事会社の関係	資本関係	分割会社は承継会社の100%子会社であります。										
	人的関係	兼任の役員が4名おります。										
	取引関係	相互に請負業務の発注を行っております。										

最近3決算期間の業績

決算期	株式会社フルキャスト (承継会社)			株式会社フルキャストレディ (分割会社)		
	11年9月期	12年9月期	13年9月期	11年9月期	12年9月期	13年9月期
売上高 (百万円)	6,212	13,567	15,077	986	1,922	3,280
営業利益 (百万円)	222	1,579	1,309	30	188	302
経常利益 (百万円)	185	1,467	1,239	28	185	298
当期純利益 (百万円)	3	748	482	1	96	162
1株当たり 当期純利益 (円)	5,351.74	478,338.81	11,744.53	13,070.61	485,509.22	203,438.40
1株当たり 配当金 (円)	0	10,000	2,000	0	0	0
1株当たり 株主資本 (円)	987,629.24	1,133,314.80	167,065.41	214,057.34	185,094.91	388,533.31

4. 承継する事業部門の内容

(1) 物流系、倉庫内作業系、清掃系、イベント系における短期業務請負事業部門の内容

承継される事業部門は、物流系、倉庫内作業系、清掃系、イベント系を対象に顧客企業の繁忙期や業務量の増減に合わせて「必要な場合に短期的に業務を請け負う」短期業務請負業であります。

なお、当該事業部門に属する従業員全員が当社従業員として引継がれます。

(2) 株式会社フルキャストレディの物流系、倉庫内作業系、清掃系、イベント系における短期業務請負事業部門の平成14年9月中間期における経営成績

	物流系、倉庫内作業系、清掃系、 イベント系における短期業務 請負事業部門(a)	当社14年9月中間期実績(b)	比率(a/b)
売上高	1,356百万円	7,448百万円	18.2%
売上総利益	460百万円	2,589百万円	17.8%
営業利益	142百万円	621百万円	23.0%
経常利益	142百万円	672百万円	21.2%

(3) 譲渡資産、負債の項目及び金額(平成14年3月31日現在)

(単位:百万円)

資 産		負 債	
項 目	帳 簿 価 額	項 目	帳 簿 価 額
預 金	106	買 掛 金	31
売 掛 債 権	365	短 期 借 入 金	150
棚 卸 資 産		そ の 他 流 動 負 債	64
そ の 他 流 動 資 産	13	退 職 給 付 引 当 金	8
有 形 固 定 資 産	14		
無 形 固 定 資 産	2		
そ の 他 投 資 等	39		
合 計	542	合 計	254

5．会社分割後の株式会社フルキャストレディの状況

- (1)商号、事業内容、本店所在地、代表者、資本金及び決算期は変更ありません。
- (2)総資産は、当社に承継する資産の額だけ減少します。

6．会社分割後の当社の状況

- (1)商号、事業内容、本店所在地、代表者、資本金及び決算期は変更ありません。
- (2)総資産は、株式会社フルキャストレディから承継する資産の額だけ増加します。

7．業績に与える影響

平成14年9月期業績に与える影響はありません。

8．今後の見通し

当社の事業に株式会社フルキャストレディの物流系、倉庫内作業系、清掃系、イベント系における短期業務請負事業が加わることで、当社としては新たな人材採用コストをかけずに、企業への提案内容を増強し、営業活動を強化することが可能となります。例えば、企業が直接雇用しているパートやアルバイトの女性（主婦層など）ではカバーしきれない女性の土曜・日曜の業務稼働や夜間稼働への対応や、比較的体力を必要としない超軽作業業務の開拓を既存顧客や新規顧客向けに推進することが可能となり、様々な顧客企業ニーズへの柔軟な対応が可能となります。

今回の株式会社フルキャストレディの一部継承により、短期業務事業に関わる幅広い人材ニーズに対応する体制を確立し、事業基盤をさらに強化することで、さらなる発展を目指していきます。

また株式会社フルキャストレディにおきましては、旧オフィス事業部を中心に再編を行い、現在の登録者を活かしたオフィスの短期請負中心の事務サービスを展開していきます。さらには、テンプ・トゥー・パームの展開を図っている株式会社フルキャスト人事コンサルティングのアルパーム事業との連携など、グループ間のシナジーを深めていきます。

以上